

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	サービス担当者会議がなされておらず、きめ細やかなサービスの向上を目指し、会議への家族参加も含め検討していく必要がある。	サービス担当者会議を実施し、家族を含め、全体でケアプランの共有に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議の開催 ・サービス担当者会議への家族参加 ・ケアプランに則したサービス提供体制の構築 	12ヶ月
2	6	身体拘束については勉強会などを開催し、認識を深めているが、言葉のかけ方(言葉による拘束)についてはまだまだ認識不足のところもあり、更なる向上を目指したい。	日頃のサービスの中での言葉のかけ方に注意し、質の良いサービスが提供出来るようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の実施 ・日頃の中でのスタッフ同士での言葉遣いの確認、指導。 	12ヶ月
3	35	火災についての訓練は毎年2回実施しているが、その他災害についての訓練を実施しておらず、検討の上実施の必要がある。	火災訓練だけでなく、その他の災害に対する対応方法を決定。周知する。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の際のマニュアルの作成 ・災害訓練の実施 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。